

SAT Pro II トレモロ・ブリッジ / SAT10 トレモロ・ブリッジ / FAT10 トレモロ・ブリッジ / FAT6 トレモロ・ブリッジ

トレモロアームの取り付け

FAT10 / SAT10 / SAT PRO II

トレモロアームは差し込み式です。ベースプレートのアームソケットに、トレモロアームのコーナー部分を持って確実に押し込みます。

FAT6 / STD

トレモロアームはねじ込み式です。トレモロアームをアームソケットに挿入後、回転させて締め込みます。

FAT10 / SAT10 / SAT PRO II

トレモロアームの締め付けは、トレモロ・ブロック側面の調整穴から、トルク調整スクリューを六角レンチ(1.5mm)で回して調整します。トルク調整スクリューを時計回りに締め込むとトレモロアームの締め付けが増し、緩めると締め付けも緩くなります。

SAT PRO II

トレモロアームの高さは、ギター裏側のトレモロ・スプリング・カバーを取り外し、トレモロ・ブロック底面にある高さ調整スクリューを六角レンチ(3mm)で回して調整します。時計回りに締め込むほど取り付け高さは高くなります。

弦高調整

FAT10 / SAT10 / SAT PRO II

トレモロ本体左右のスタッドボルトを六角レンチ(3mm)で回して、トレモロ全体の高さを動かして弦高を調整します。

FAT6 / STD / SAT PRO II

弦高は各サドルの高さを付属の六角レンチ(1.5mm)で回して調整します。

イントネーション調整

イントネーションはブリッジ後方から各サドルのイントネーション調整ボルトをプラスドライバー、もしくは六角レンチ(1.5mm)で回して調整します。

弦交換

新しい弦はギターの裏側からトレモロブロックを通して取り付けして下さい。

トレモロの取り付け角度調整

トレモロの取り付け角度は、弦の張力とギターのボディ裏側に装着されたトレモロ・スプリングの張力とのバランスで調整します。トレモロがギターのボディ表面とおおよそ平行になるように調整することで、最も優れた性能を発揮します。

- ① 正しくチューニングした状態で、トレモロの傾きを確認します。
- ② トレモロが前方へ向いている場合は、プラスドライバーでボディ裏側のトレモロ・スプリング・カバー内のスクリューを締め込んでトレモロ・スプリングの張力を強めます。
- ③ トレモロが後方へ傾いている場合はスクリューを緩め、トレモロ・スプリングの張力を弱めます。

※ トレモロの角度調整は、トレモロ・スプリングの張力を調整するたびに弦とスプリングとの張力バランスが変化するため、チューニングに影響を及ぼします。チューニングを繰り返しながら調整して下さい。

・トレモロスプリング

工場出荷時は、3本のトレモロ・スプリングが並行に取り付けられた状態でセットアップされています。弦のゲージを変更したり、ダウンチューニングで使用するなど弦とトレモロ・スプリングとの張力のバランスが大きく変化する場合には、トレモロ・スプリングの数や取り付け方の変更が必要になる場合があります。

- ① 張力を強めたい場合は、外側の2本のトレモロ・スプリングを斜めに取り付けます。
- ② 張力を弱めたい場合は、中央のトレモロ・スプリングを取り外します。

※ トレモロ・スプリングの着脱は弦を十分に緩めてから行ってください。

